

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2022.07 >

BULLETIN

2022年7月～2023年6月



国際会長 K・C サミュエル「フェロシップとインパクトで次の100年へ」(インド)
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン「新しい時代と共にエレガントに変化を」(台湾)
東日本区理事 佐藤重良「未来に向けて今すぐ行動しよう」(甲府 21)
関東東部部長 工藤大丈「新規技術(テクノロジー)を縦横に駆使し、効率を重んじる。
すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」(東京ベイサイド)
クラブ会長 樋口順英「安全・愉快・安心」(東京グリーン)

会長 樋口 順英
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 柿沼 敬喜
監事 柿沼 敬喜
監査 西澤 紘一
担当主事 木村 卓司

7月 隣人愛

「隣人を自分のように愛しなさい」(マタイによる福音書 22 章 39 節)

:ワイズの信条の1つ。神から得た自分自身を愛する事、
徹底した自己肯定感が基本。

その上で自分に係る全ての人達に寄り添う事、

その人達の隣人となる事を勧めている。

2022年07月例会

日時:2022年07月20日(水) 15:00～17:00
場所:東京 YMCA 東陽町センター YMCA ホール
【ZOOM ハイブリッド】 03-3615-5565

受付:佐野君/司会:布上君

開会点鐘 樋口会長
ワイズソング・ワイズの信条 全員
聖句・お祈り 西澤君 ZOOM参加
ゲスト・ビジター紹介 樋口会長
ゲスト・スピーチ

東京YMCA 国際事業部統括

松本数実氏

演題「2022年度東京 YMCA の方針」及び
「YMCA のウクライナ支援について」

前年度の総括と今年度の抱負 樋口会長
会計決算報告・今期予算案協議 柿沼会計

YMCA 情報 木村君
Happy Birthday (新倉メン・塩入・布上メネット 3名)
ニコニコ献金(ウクライナ支援に献金) 発表 柿沼君
閉会点鐘 樋口会長

【例会出席率】 在籍:15名
6月出席率 8/15 53%

出席:6月 例会(東京 YMCA 東陽町センター)
(メン8名、メネット2名) 計10名

【ニコニコ】 6月 8,500円

新年度を迎えて

会長 樋口 順英

今年度も引き続きご指導をよろしく
お願いいたします。

昨年度は最優秀クラブ賞を初受賞
させていただきました。これまでご
尽力されてきた YMCA およびメンバ
ー全員のおかげと深謝申し上げます。

さて今年度はクラブチャーター50周年(2023年4月8日)
を迎えます。長年ワイズ人生を歩んできたメンバー各位に
とって思い出に残るような1年であります。

引き続き YMCA とのパートナーシップを大切に、コロナ
収束には期待せず、安全と安心に囲まれて、愉快に
Golden Jubilee(50周年記念日)を迎えたいと思います。

このため、楽しくて魅力ある例会を企画し、より多くのメ
ンバー同士が顔を合わせる機会をつくっていきたくと考え
ます。

「神田川船の会」活動については、発足当初
(1979年)からのスローガン「甦れ!! 神田川」を意識し、
スタッフそれぞれの役割を再確認し、お客さまの安全安心
を確保するとともに、心底楽しんでいただけるよう工夫改
善したいと思っております。また学校教育などにも力を入れ、地
域社会への貢献をはかりたいと思っております。





2022年06月15日(水)第一例会は5月に続き東京 YMCA 東陽町にて行った。15:00~17:30という時間で従来の東陽町での例会より早めの時間帯に設定した。

出席は樋口・青木・柿沼・木村・佐野・西本(東)・西本(晃)・布上(征)各メン、塩入特別メネット・布上(信)メネットの計10名が出席。

今期最後の例会はどうしてもリアルの会にしたいと考え、東陽町にて早めの時間に行った。青木メンの準備でお茶とお茶菓子が配られ、配布ブリテン記載通りの次第で開会。本日は久しぶりに塩入淑子特別メネットも参加、お元気な様子で何より。

会長よりクラブ・部・区の近況報告があり、本日のメインテーマ「この1年を振り返り」と題し、ワイズ、クラブ、そして個人的な状況など中身は何でも、出席の全員に話していただいた。

席次の右回りで西本東司メン やはり、コロナ禍による“東京ディズニーランド”の閉館から直近の開館までがランドに関わる私の家業の全てであり、語りつくせない長い、長いトンネルであった。ディズニーランドとディズニーシー合わせて1日、7~8万人の乗客があり、本家のアメリカよりも立派に運営していると言われているランド、また、来年はランドが40周年、シーが30周年を迎える。この休業中は園のすべてをいろいろとメンテナンス出来た。今後に期待。

クラブ関連では中々お手伝いが出来ないが、「神田川船の会」の乗船者勧誘を行っている、また、学校関係のクルーズ授業でも教育委員会などへのコネを活用できないか考えている・・・お話は尽きないので。



隣りの西本晃子メン 週に~3 回ゴルフを楽しんでいるが、何と最近《ホールインワン》をしてしまいました・・・170ヤード。ドライバーで打ったら・・・入っちゃったのです。おめでとございま〜す。今期の一大イベントですね。

木村 卓担当主事・・・本日の YMCA 報告とします。

・6月ブリテンに書きましたが、ウクライナ緊急支援募金を8月末までの期間延長をお願いをしています。

・「第19回東京YMCA会員大会」の報告。

・「第25回東京YMCA会員芸術祭」今回はホームページを活用してのオンライン開催。7/8まで作品を募集。

・「第9回フードバントリー」7月18日開催、などなど。

柿沼 敬喜メン

2020-21年度は関東東部部長として何とか頑張りました。21-22年度は大澤部長の元でEMC対応の問題で実行錯誤、メンバーの増員を願っていましたが、とても難しいことを痛感しました。7月のキックオフ例会でのニコニコ献金は全額をウクライナ支援に充てたいと提案します。来年2023/03にはクラブ設立50周年になります。今から、何をどうするか、簡素に、記念例会、または記念の乗船会?・・・ゆっくりと考えましょう。

佐野 守メン

自身の地元の障がい者スポーツ支援団体で役員に任命され、まだまだ多忙が続きます。クラブの中では浅見隆夫さんが亡くなったことが最大のショックでした。本当に残念です。

塩入淑子特別メネット:



夫(ドクター)とは62年連れ添いました。ワイズ活動はずいぶん一緒に行動し楽しみました。また、最近感じるのは、よくぞグリーンを継続してくれてありがとう・・・という気持ちでいる事です。これからも例会には可能な限り出席したいと思います。

(80+?歳のトシコより)

青木 方枝メン

今期で一番大きな出来事は浅見隆雄さんが亡くなったことです。国内の区大会、諸々のイベントなどなどの思い出。そして大病をされたあと、10数年、日常のワイズ活動、等、ご一緒することも多く、思い出は尽きません。

布上 信子メネット

来年はクラブ設立50周年ですが、そのちょっと前の今年5月には征一郎・信子の「金婚・50周年」になりました。振り返ればよく働き、よく遊び、・・・波乱万丈?今では「健康で元気に生きる事が人生の目的」(征)になりました。

樋口 順英 会長

6月ブリテンに寄稿した「2021年度の振り返り」についてコメントします。記載内容のタイトルを列記しますと

- ・浅見隆雄メンの逝去/メールなどを頂いた方々への対応
- ・東日本区大会で「最優秀クラブ賞」受賞
- ・CS事業「神田川船の会」再開
- ・例会の活性化(ゲストスピーカー依頼)

各項目に関して改めて記録など見直し来期に備えたいと考えております。

布上征一郎 書記(ZOOMリモート会議担当として、)

2020年4月に次期関東東部部長の柿沼メンから、今後の部の打ち合わせはZOOMリモートで行うので対応するように、との依頼があり急遽、数人の先人に教えを乞いながらZOOMアカウントを取って2020年7月からの部役員会に間に合わせました。今やコロナのお陰で全世界がリモート会議全盛。ワイズも一気にリモート時代に突入です。



Zoom



(布上 記)

2022年7月13日 ZOOM 役員会報告



- 1) 7/20(水)キックオフ第一例会
(東陽町:リアル例会/ハイブリッドZOOM) 15:00-1700) 今日 7/13 の段階では開催
 - ① 卓話者:東京YMCA
国際事業部統括 松本数実氏
演題「本年度のYMCAの方針、及びウクライナ支援状況」 16:00~1時間講演了承
 - ② 決算報告関係 (役員会、例会で審議・承認)
2021~2022年度決算/
2022~2023年度予算案 (柿沼会計)
出席予定:樋口・柿沼・布上(2)・佐野・木村
西本夫妻(2)の出席を……ぜひ!
ZOOMで青木・高谷・古平さん参加を!
- 2) 8/17納涼例会(銀座ライオン七丁目2F)
15:00~17:00 (西本マン予約済)
食べ放題・飲み放題 会費: 6500円
(例会で出席者確定を)
- 3) おもな行事予定
 - ・ 9/30~10/2(日)YVLF
 - ・ 10/1(土)関東東部大会 多数参加希望
 - ・ 11/25~27YMCA 大会 東山荘にて
- 4) 7/23(土)関東東部評議会(Zoom)
出席予定:樋口、布上、柿沼、 欠席:木村、青木
- 5) 神田川委員会 関係 目黒委員長
10月8日(土)はコロナ禍の進行具合をみても延期が望ましい。11月5日(土)を予定して詳細を詰める。
その場合予備日を11/20 又は 23とする。
- 6) 「グリーンクラブ設立50周年」
記念行事実行委員会立ち上げ? (柿沼私案提案)
内容の検討に入る。屋形船もどうか。
- 7) 8/上旬~9/中旬 東京YMCA「オンライン芸術祭」
グリーンからは樋口(写真1点)、布上(写真2点)
出展済
- 8) 22-23年度ロスター注文しました。
(7冊:当期役員用;木村 樋口、布上、柿沼、
青木、西澤、目黒
*ロスター20日の例会で配布する(布上)
- 9) 北クラブ40周年記念誌作成、
当クラブに配布されました。(例会にて回覧)
- 10) 9/ 3(土) YMCA「防災街歩き」募集中
- 11) 9/29(木) YMCA「認知症サポーター養成講座」
募集中
(樋口/布上 記)

2022年6月25日(土) 飯田歳樹さんを偲ぶ会



2021年12月に亡くなった東京ひがしクラブの重鎮、飯田歳樹さんの「偲ぶ会」が東京YMCA東陽町センターで行われた。ワイズの仲間、消防団のお仲間、そしてダイビングの仲間、多数の参加者であった。ひがしクラブ金丸メンの総司会により厳肅な内にも和やかに飯田さんの在りし日を偲んだ。グリーンからは東陽町コミュニティーの委員である青木メン(挨拶)、地元の関係で塩入さん、クラブから柿沼、布上計4名が参加した。(布上 記)

第25回東京YMCA オンライン芸術祭 開催
2022年8月上旬から9月中旬の予定で、東京YMCAのホームページにて作品を掲載いたします。
一昨年は東陽町センターで展示会を行っていましたが昨年、コロナ禍のためオンラインで作品を長期間展示したところ、多くの皆様がサイトを訪れていただきました。今回も再度、オンラインでの展示になりましたので多数の皆様がご覧になる事を期待しております。(布上)



クラブから樋口会長が写真を出展。
今年(2022年)いっぱい姿を消す三鷹の跨線橋 (こせんきょう) ……情緒たっぷり…



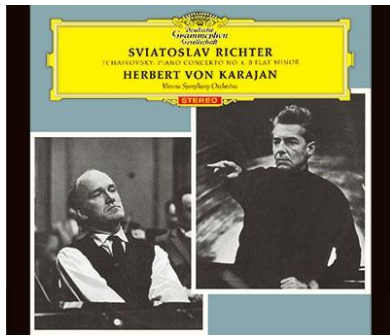
布上は隅田川のスナップを2点出展
「18年後には高速が取り払われる予定の 日本橋」
「隅田川 清洲橋の真ん中にキャンドル・スカイツリー」 定番

7月 Happy Birthday

新倉健司メン/塩入淑子 特別メネット/
布上信子メネット 3名

今期より会計担当は柿沼になります。
クラブ年会費など、振込み口座
京葉銀行 こてはし台支店 (普通) 3856346
カキヌマ ケイキ 名義

ウクライナを愛したチャイコフスキー 「ピアノ協奏曲第1番」



ピョートル・チャイコフスキー作曲(1840~1893)
ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 作品23 (1875)
ピアノ:スヴァトスラフ・リヒテル(1915-1997)
指揮:ヘルベルト・フォン・カラヤン (1908-1989)
ウィーン交響楽団(1962年録音)

ウラル地方生まれのチャイコフスキーは作品のなかにロシア民謡や舞曲を多く取り入れました。とりわけウクライナは、西部のカミヤンカが妹の嫁ぎ先であり、たいへん気に入度々訪れては心の平和を見出し、交響曲第2番「ウクライナ」はじめ30曲以上作曲しています。

題記のピアノ協奏曲1番は35才のときモスクワで作曲されました。冒頭の超有名な序奏部分を除いては退屈そうな曲です。しかしその他の部分も悔りがたい魅力があります。ウクライナご当地のはやり歌や民謡が取り入れられ、ピアノは超絶技巧の聴かせどころがあり、管弦楽の伴奏もうまくできており、なかなか親しみやすい曲です。

作曲当初、友人のピアニスト、ニコライ・ルビンシテインに想定外のダメダシを受けます。しかしひるむことなく作曲を続け、ドイツのピアニスト兼指揮者ハンス・フォン・ビューローに献呈しました。彼は「独創的で高貴」と評し、初演は米国でビューロー本人によるピアノとボストン交響楽団により行われ大成功しました。以降ヨーロッパ各地でも絶賛され、遂にニコライはチャイコフスキーに謝罪したということです。

●第1楽章:ききどころの序奏はホルンの強い音で始まる雄大な曲です。2022年北京冬季五輪ではロシア国歌に代わり奏されました。 つづく第1主題はカミヤンカの町の地元ストリート・ミュージシャンによるコミカルなダンス曲を取り入れています。第2主題はなんとも物悲しい詩、第3主題は一転おだやかな抒情が聴こえます。

●第2楽章:とても暖かい気持ちになる楽章です。フルートによる美しい旋律にピアノが加わり、チェロ、オーボエに引き継がれます。中間部のヴィオラによる軽快なフレーズはシャンソンからの引用です。

●第3楽章:激しいリズムの第1主題はウクライナ民謡「ベスニヤンカ」という踊りの歌です。農民の春の喜びを表現しています。やがて美しく穏やかな第2主題がきて、だんだんと盛り上がり堂々と終結します。

●推奨 CD はウクライナ西部・ジトーミル出身リヒテルの超名盤です。高校文化祭でのレコードコンサートで、美しいピアノの音色とカラヤンの壮大な表現との融合に感動しました。(樋口 記)

1. 「第20回世界YMCA大会」が7月3日~9日にデンマーク及びオンラインで開催されます。

世界各国から参加者が集い、世界YMCA同盟の行動計画「VISION 2030」策定に向けた協議や、役員・常務委員の選挙の他、交流やディスカッション等が予定されています。同日程で開催される「YMCA世界大都市会議」と合わせて、松本数実氏が現地参加する他、数名のスタッフがオンラインで日本からの参加を予定しています。

2. 「第25回会員芸術祭」を今年はオンラインで開催することになり、YMCAの会員や関係者、子どもたちに呼びかけ、絵画、書画、写真、陶芸などの出展作品を募集しています。8月中旬から約1カ月にわたり東京YMCAホームページ上に作品の画像を掲載する予定です。

3. ウクライナ緊急支援募金のお願い

YMCAは120の国と地域にあり、ウクライナにもロシアにも、また周辺諸国にも多数の拠点をもって活動しています。2月24日の侵攻直後からウクライナYMCAは、爆撃から逃れる人々のために宿泊・食料・生活用品を提供しており、ポーランドやスロバキアなど周辺国のYMCAは避難民の受け入れと生活支援を行っています。日本のYMCAは、各国が加盟する世界YMCA同盟およびヨーロッパYMCA同盟と連携し、日本に避難を希望するウクライナの方とご家族等の呼び寄せを希望される方に、トータルなサポートを行っています。これらの活動のため、日本国内のYMCAは募金のご協力をお願いしています。



(担当主事 木村 記)